

- 問1 1854年に締結された日米和親条約と、その4年後の1858年に締結された日米修好通商条約の違いについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 日米和親条約では天皇の勅許（許可）を得て調印されたが、日米修好通商条約は幕府が独断で調印した。
 2. 日米和親条約は船の補給や遭難者の救助を目的としたもので、日米修好通商条約は本格的な貿易を始めるために結ばれた。
 3. 日米和親条約によって長崎が最初に開港され、日米修好通商条約によって下田と函館が追加された。
 4. 日米和親条約は日本にとって有利な内容であったが、日米修好通商条約で初めて領事裁判権を認めさせられた。
- 問2 江戸時代の年表において、老中・水野忠邦が天保の改革を行っていた時期に、日本の対外政策に大きな影響を与えた国際情勢として最も適切なものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 辛亥革命によって清が倒れ、アジアで最初の中華民国が建国された。
 2. アヘン戦争で清がイギリスに敗れ、東アジアにおける欧米列強の影響力が強まった。
 3. 南北戦争を終結させたアメリカが、太平洋航路の拠点として日本に開国を迫った。
 4. 名誉革命によってイギリスで立憲君主制が確立し、議会政治が日本へ紹介された。
- 問3 幕末の経済状況を反映した当時の風刺画や統計資料には、生活必需品の価格が急騰し、それに対して不満を持つ人々の様子が描かれています。このような社会情勢が背景となって、当時の人々の間で広まった動きとして適切なものはどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
1. 輸入品の普及によって生活が豊かになったことを祝い、各地で開国を歓迎する祭りが盛んに行われた。
 2. 輸出による利益がすべての農民に平等に分配されたため、農村部では争いごとが完全になくなった。
 3. 生活の苦しさを訴え、世の中の仕組みが変わることを期待する「世直し」の一揆や打ちこわしが頻発した。
 4. 幕府が物価を安定させることに成功したため、將軍の権威を称える大規模な行事が全国で展開された。
- 問4 19世紀半ば、イギリスが清（中国）に対して行った貿易政策が原因で発生した戦争について、その背景と内容を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 日本と清が朝鮮半島の主導権をめぐって対立し、清を支援していたイギリスが東アジアでの利権を確保するために軍隊を派遣して勃発した戦争
 2. イギリスがインドで生産したアヘンを清へ密輸したことで、清の銀が流出し国民の健康被害が広がったことに對し、清が取り締まりを強化したため勃発した戦争
 3. 日本の天保の改革に対抗して、イギリスが東アジアにおける貿易の拠点を独占するために、清の領土であった香港を突然占領したことで勃発した戦争
 4. 清の民衆が「扶清滅洋」を掲げて外国勢力を排斥しようとした運動に対し、イギリスを中心とする列強が鎮圧のために共同出兵して勃発した戦争
- 問5 1840年に清とイギリスの間で起きた戦争で、大国であった清が敗北したという知らせは江戸幕府に大きな衝撃を与えました。この戦争をきっかけに、幕府がそれまでの「異国船打払令」を改めて、外国船に燃料や水を与えて帰す方針とした際に発令した法令を選びなさい。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. 慶安の御触書
 2. 公事方御定書
 3. 天保の薪水給与令
 4. 武家諸法度
- 問6 江戸幕府が1825年に出した「異国船打払令」と、1842年に出した「薪水給与令」の内容の違いを説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 異国船打払令がオランダ以外の船を拒絶する方針だったのに対し、薪水給与令はアメリカとの通商を全面的に認める方針である
 2. 異国船打払令が近づく外国船を無差別に攻撃する方針だったのに対し、薪水給与令は燃料や食料を与えて退去させる方針である
 3. 異国船打払令が日本の全港を閉鎖する方針だったのに対し、薪水給与令は長崎と横浜の2港に限り開港する方針である
 4. 異国船打払令がキリスト教の布教を禁止する方針だったのに対し、薪水給与令はキリスト教徒に限定して入国を認める方針である
- 問7 19世紀半ばに行われたアヘン戦争の結果、清がイギリスと結んだ条約の内容とその影響について述べた文として、最も適切なものを選択しなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 下関条約を締結し、清は朝鮮の独立を認め、多額の賠償金を支払った。
 2. 南京条約を締結し、領事裁判権の容認などの不平等な条件を受け入れた。
 3. 北京議定書に調印し、清は諸外国の軍隊が北京に駐留することを認めた。
 4. ポーツマス条約を締結し、清は遼東半島の租借権を日本に譲渡した。
- 問8 明治政府が1875年にロシアとの間で結んだ「千島・樺太交換条約」の目的と内容について、最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 『解体新書』などの翻訳を通じて学んだ西洋の軍事技術を導入するため、樺太をロシアとの共同管理地とした。
 2. ロシアとの領土問題を解決して国境を確定させるため、日本が樺太の権利を放棄する代わりに、千島列島を日本領とした。
 3. ペリーの来航以来続いていた不平等条約を改正するため、ロシアの領土であった樺太を日本が買収した。
 4. 長崎の出島で行われていたオランダ貿易をロシアにも認める代わりに、千島列島の一部を割譲した。
- 問9 江戸幕府がアメリカと結んだ日米和親条約の内容に関する説明として、当時の外交状況を踏まえた正しい記述はどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. アメリカ船に対して燃料や食料を供給するために、下田と函館の2港を開港した
 2. アメリカ側に領事裁判権を認め、日本側に修正の権利がない不平等な関税制度を受け入れた
 3. 長崎の出島のみで行っていた交渉を中止し、江戸に近い浦賀を唯一の開港場とした
 4. 貿易を本格的に開始するために、横浜や神戸など5つの港を開港した
- 問10 1867年に徳川慶喜が「大政奉還」を行った主な政治的背景と目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
1. 倒幕派に武力討伐の口実を与えないよう、自ら政権を返上して徳川家が新政府で主導権を握り続けようとした。
 2. 全国の土地と人民を朝廷に直接返し、藩を廃止して県を置く中央集権化を一気に進めようとした。
 3. 欧米列強による開国要求を拒否するために、朝廷の権威を利用して鎖国体制を強化しようとした。
 4. 朝廷から政権を預かり直すことで、江戸幕府を近代的な大統領制へと組織改革しようとした。
- 問11 19世紀半ば、開国に伴い日本と欧米諸国との貿易が開始されました。当時の輸出入の状況において、日本から生糸や茶が大量に輸出される一方で、輸入額の多くを占め、日本の農村における内職であった綿産業を衰退させる要因となった品目の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)
1. 綿糸・綿織物
 2. 小麦・大豆
 3. 石油・石炭
 4. 鉄砲・火薬